

## 合併は、改革という苦痛だ



平田 昇議員

**平田 昇議員** 合併は、改革である。なのに、三町で改革の痛みに耐えようという協調心がない。改革するのは、議会だけだ。

### 一挙には進まない

**北村町長** 主旨はわかるが、各町には、それぞれ今までの歩みがあり、調整には、しばらく時間も必要である。

### 風俗営業は

#### 合法なのか

**平田議員** 公の施設で飲み放題、居酒屋等の営業は合法なのか。これによ

る赤字を我が町の町民も負わされるのか。

### 県も合法との見方

**町長** 県と二町が合法とする件を、議会が議決して進める事業に、云々は控える。

### 本庁舎の考えは

**平田議員** 新庁舎は、どこがよいかを検討する会も動いたのに、町長は考えを言わない。

### 今は言えない

**町長** 自分の思いはあるが、三町で検討中の今は言えない。

### 指導者は、

#### 方針を明確に

**平田議員** 真の指導者は、

## 合併協定調



平成16年6月に行われた、3町合併協定調印式

明確な方針を示し、理解と支持を得て実行に移す。私たちの町は、どうなるのか。「二町でもよかった」という思いは、多いはずだ。

### 合併へ確実に導いた

**町長** 国、地方の実情から、地方は分権時代に対

処できる姿を築かなければならない。私が示した方向は、その基本にある。指導者として、合併という明確な方向を示したつもりである。

### どのように使命を

#### 果たすのか

**平田議員** 「俺について

こい」の指導者は、成長期時代のタイプで、これからの地方分権にはそぐわない。私は、なぜ合併かの議論から入れと主張した。なぜ、議論を許さなかったのか。時間切迫も口実にあったが、本当は四町合併がダメになり、非難が湧く中、残る三町をダメにすれば、すべてを失う。だから、議論は避けて、まずは合併。そして、今日に至った。合併して心をひとつにし、立派な町にするのが、自分の使命という町長。どんな取り組みで、努力する考えか。

### 大英断を下していく

**町長** 問題は、抱えている。合併後に、大英断を下すしかない。互いを尊重し、具体的な詰めをし、それを新町の建設計画に盛り込んで説明し、気持ちを統一していきたい。